



平成18年度指定 高指第109号

尾山 吉

【雅号】晴雲 せいうん

生年／昭和9年 指定技術名／銅器・仕上



さる

猿

高度な仕上げ・彫金技術を駆使して、精緻な技術が必要なロストワックス鑄造製品の「種型」と呼ばれる原型の仕上げを数多く手がける技術者である。このブロンズ像は、原型づくりの心を知り尽くした作者の細やかな仕上げ技術により、動物特有のやわらかな毛並みの繊細さが最大限に表現されている。

昭和52年作 素材・技法／青銅・焼型 寸法／高さ15cm×幅14cm×奥行14cm

[表彰・受賞歴]

昭和51年 高岡伝統工芸加工技術振興展優秀賞
昭和52年 高岡伝統工芸加工技術振興展最優秀賞
平成 7年 伝統工芸高岡銅器振興協同組合経営功労者表彰

[経歴]

昭和26年 富山県立職業訓練所卒業後、井波保久氏に師事し、彫金技術を習得
昭和34年 京田藤二氏に從事し彫金仕上技術習得
昭和39年 独立、現在に至る
平成19年 高岡市伝統工芸産業技術保持者指定